

総合福祉部会 第13回	
H23. 4. 26	参考資料 6
三田委員提出資料	

おおさかぴーぷるふぁーすと いけんしょ
大阪ピープルファーストからの意見書

そうごうふくしほう きほんほう ひつよう
総合福祉法にむけてきちんとした基本法が必要です

ねん がつ か
2010年3月5日

1 ピーぷるふぁーすとおおさか なかやま ちあき
ピープルファースト大阪 中山 千秋

わたし ちてきしょうがい も さい いま ぐるーぷほーむ く
私は、知的障害を持つ43歳です。今、グループホームで暮らしています。

わたし こ しせつ なんかい はい
私は、子どものころから、施設に何回か入ったことがあります。

しょうがっこう ねんせい なつ かあ な りょう いっしょ しせつ はい
小学校5年生の夏にお母さんが亡くなり、妹と一緒に施設に入りました。土日はお父さんが迎えに来て、お父さんの寮で土日過ごし、日曜日の夜に施設に帰りました。お父さんと離れるとき、いつも泣いてました。先生たちはきびしかったし、毎日つらかったです。家に帰りたいといつも思っていました。

しょうがっこう そつぎょう しせつ とう りょう いっしょ く
小学校を卒業して、施設をやめ、お父さんと妹と一緒に暮らしました。ちゅうがっこう あ わたし じゅぎょう いっしょ ひる た
中学校に上がって、私は、授業さぼったり、みんなと一緒に昼ごはん食べられませんでした。ちゅうがっこう ねんせい がっこう ようごがっきゅう
中学校1年生のとき、学校に養護学級はありませんでした。2年になって、養護学級ができて、担当の先生に、養護学級にはいりなさいと言われました。悲しかったです。何もできないから養護学級にいたのか？担当の先生も、もうちょっと、授業とかクラスのなかまといっしょ す どりよく べんきょう
一緒に過ごせるように、努力してほしかったです。勉強ついてこれなかったら、べつ じかん べんきょうおし せんせい わたし きも
別の時間で、勉強教えてほしかった。先生は私の気持ちをわかってくれませんでした。わたし もみんなと いっしょ べんきょう
私もみんなと一緒に、もっと勉強したかったです。

こうこう そつぎょう いえ さい とき しごときが
高校を卒業して、しばらく家におりました。22歳の時、仕事探してたら入所施設を紹介されて、断っていいのかわからず仕方なく入りました。はい とき きんちよう ほんた へや にんへや
入った時は緊張して、みんなにご飯食べられませんでした。部屋は4人部屋でした。せんせい い き おこ
先生の言うこと聞かなかつたら、怒られたり、たたかれたこともあ

りました。トラブルは日常茶飯事でした。おやつとられたりしたこともありま
した。毎日が戦いでした。私は「なめられたらあかん」と思い、ほうき持っ
て追いかけたり、足蹴りとかしたこともありました。言葉づかいが男みたいにな
りました。つらくて、自殺をしようと思ったこともありました。近くに電車
の踏切がありました。だから担当の先生にカウンセリング受けるように言
われ、それから薬を飲むようになりました。2年でその入所施設はやめまし
た。

入所施設は、プライバシーがあんまりないし、規則もあるし、毎日大変で
した。時間も決まっているし、自由が少なく、辛かったです。私はもう二度
と入所施設には、もどりたくないです。苦しい思いはしたくないです。

地域生活は大変な事もあるけど、自由だから地域で暮らせる方がいいで
す。好きなことができるし、好きな人と暮らせます。障害者だから入所施設
にはいるのは間違っていると思います。障害者も同じ生きてる人間だから、
自由に生きていいと思います。

今の基本法のままでは、障害者の暮らしは少しも変わりません。ちゃん
と、社会が変わるような法律にしてください。

2 ピーブルファースト大阪 梅原 義教

僕は車椅子を使っていて、今、グループホームで暮らしています。今、3
5歳です。

僕は、3歳から12歳まで、入所施設にいました。入所施設にずっとい
て、10日に1回、3日間だけ実家に帰っていました。施設に帰るとき、い
つも車の中で、行きたくなくて泣いていました。僕は、こどもの時は、ぜん
ぜんしゃべれませんでした。しゃべったのは、中学校のときです。言われて
ることはわかってたと思うけど、しゃべれませんでした。

施設では、訓練をしたり、リアカーに乗って散歩とかしていました。散歩は

りやか の っ て い き ま し た 。 めんぼ が 10 人 乗 っ て 、 にん の しょくいん にん ひ ば 張 っ て い ま し た 。 いまおも は おも なに りあか の っ て た の か と い ま し た 。

ふゆ はんそで ゆき なか ほう こ なつ あつ せんふうき
冬 は 半 袖 で 雪 の 中 に 放 り 込 ま れ ま し た 。 夏 は 暑 く て も 、 み ん な で 扇 風 機
が 一 個 だ け で し た 。 ふる き じはん から ふる はい
一 個 だ け で し た 。 風 呂 も 決 ま っ て て 、 だ い た い 6 時 半 か ら お 風 呂 に 入 っ て 、
にん ふる はい にん はい
8 人 で お 風 呂 に 入 っ て い ま し た 。 8 人 で 入 る か ら 、 せ ま か っ た で す 。

まいにちくんれん
毎 日 訓 練 を や っ た の は し ん ど か っ た で す 。 じぶん きか き
自 分 で 着 替 え る の は 決 ま り だ っ
た け ど 、 ぼく からだ が あ ま り うご じかん くんれん
動 か な く て 、 時 間 が か か っ て し ん ど か っ た で す 。 訓 練
は き つ か っ た で す 。 てーぶる も た くんれん かぞ
テ ー ブ ル を 持 っ て 立 っ 訓 練 で し た 。 み ん な で 10 まで 数 え
ま し た 。 いす も ある くんれん しょくどう ある
椅 子 を 持 っ て 歩 く 訓 練 も し ま し た 。 食 堂 まで 歩 き ま し た 。

しせつ ようごがっこう せんせい べんきょう ほんとう ぼく
施 設 に 養 護 学 校 の 先 生 が き て 、 勉 強 を し ま し た 。 本 当 は 僕 も み ん な と
が っ こ う い が っ こ う ようちえん し
学 校 に 行 き た か っ た で す 。 そ の と き 学 校 と か 幼 稚 園 と か あ っ た の を 知 ら な か
っ た か ら 、 わ か ら な か っ た け ど 。 えんそく い
遠 足 と か も 行 っ て み た か っ た で す 。

ぼく いま ぶろやきゅう だいず しせつ ぶろやきゅう し
僕 は 今 、 プ ロ 野 球 が 大 好 き で す 。 で も 、 施 設 に い た と き は 、 プ ロ 野 球 も 知
り ま せ ん で し た 。 てれび たか ぼく み
テ レ ビ は あ っ た け ど 、 高 い と こ ろ に あ っ て 、 僕 は 見 れ ま せ ん
で し た 。

と い れ こどもよう へや お ぼく うま つか
ト イ レ は 子 供 用 の お ま る が 部 屋 に 置 い て あ り ま し た 。 僕 は 上 手 く 使 え ま せ
ん で し た 。 めんぼ しょくいん すく と い れ かいご ま あ
メ ン バ ー が た く さ ん い て 、 職 員 が 少 な く て 、 ト イ レ 介 護 が 間 に 合 わ
な く て 、 ふとん しっぱい ひと にん
布 団 に 失 敗 す る こ と が あ り ま し た 。 い つ も そ ん な 人 が 2 ~ 3 人 い ま
し た 。

しせつ なか いちばん ぼく ねんかん おも
施 設 の 中 が 一 番 き つ か っ た で す 。 僕 は 8 年 間 い ま し た 。 も う こ ん な 思 い
は し た く な い で す 。 きほんほう ぼく ちいき く き
基 本 法 は 、 僕 ち が 地 域 で 暮 ら す こ と が 決 め ら れ て い ま せ
ん 。 僕 も 、 そ の と き は 知 ら な か っ た け ど 、 いまおも しせつ い かな
今 思 っ た ら 、 施 設 に 行 く の は 悲 し
か っ た し 、 ちいき がっこう い ぼく ちいき く
地 域 の 学 校 に 行 き た か っ た で す 。 ち ゃ ん と 僕 ち が 地 域 で 暮 ら せ
る よ う に し て く だ さ い 。

3 ピーブルファースト大阪 山田 浩

僕は、知的障害を持っています。今38歳です。今はグループホームで暮らしています。

僕は、高校をでたあと、親が決めて、山奥にある施設にいられました。体験で1週間行きました。僕は嫌だと言ったけど、「しばらくそこにいなさい」と言われて、嫌で、泣いたけど、がまんして、そこにいました。

施設では、朝から掃除して、ごはんたべて、作業したりして、夜は9時に寝ました。夜は職員が見回りにきました。怖い先生がいました。男の人で、怒って怒鳴ったり、作業の時「違う」と怒るのが怖かったです。怖かったからずっとがまんしていました。1週間ぐらいいて、親が迎えに来て帰りました。

体験のときは3人部屋でした。部屋に3人分のベッドがあっただけでした。他の人もいたからあんまり自分の物が置けません。部屋のメンバーのいいなりになるしかありませんでした。1日の時間が決まっていたし、のどがかわいても、時間までがまんです。部屋に入る時間になったら、トイレに行くのにも許可がいました。朝になると「起床！」と言って起こされます。

大きな施設で、人がたくさんいました。お風呂は、順番待ちでした。お風呂にはいる時間も短かいし、たくさんいるからどうしたらいいかわかりませんでした。

お母さんは「ここにいなさい」と言ったけど、僕は知らなかったし、まさかこんなところとは思いませんでした。

地域なら自由に過ごせます。好きなこともできます。今はグループホームで、自分だけの部屋があります。好きな電化製品を置いたり、ポスターを貼ったり、好きなミニカーを集めています。自由です。

基本法の案は、地域で暮らすことが、絶対約束されてません。仕方ないから施設に行く事になる人もでてくると思います。だれでも地域で暮らせることを法律で決めてください。